

第 15 回県政インターネットモニターアンケート集計結果  
パラスポーツの県民認知度に関するアンケート  
自転車通行空間の整備に関する意識調査

※グラフの中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

※各回答項目の割合(%)は、端数処理の関係上(小数第二位を四捨五入)、  
合計が 100%にならない場合がある。

○パラスポーツの県民認知度に関するアンケート

東京 2020 パラリンピック競技大会では、本県が自転車競技の会場となり、自転車を含め様々な競技で本県ゆかりの選手が活躍し、金・銀・銅合わせて 13 個のメダルを獲得しました。

県では東京パラリンピックのレガシーづくりの一環として、パラスポーツの振興を目的とした官民連携の共同事業体「ふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアム」を立ち上げ、誰もがスポーツに親しめる環境を目指し、スポーツを通じた共生社会の実現に向けた取組を進めています。

今後の取組の参考とさせていただきたいので、アンケートに御協力ください。

○自転車通行空間の整備に関する意識調査

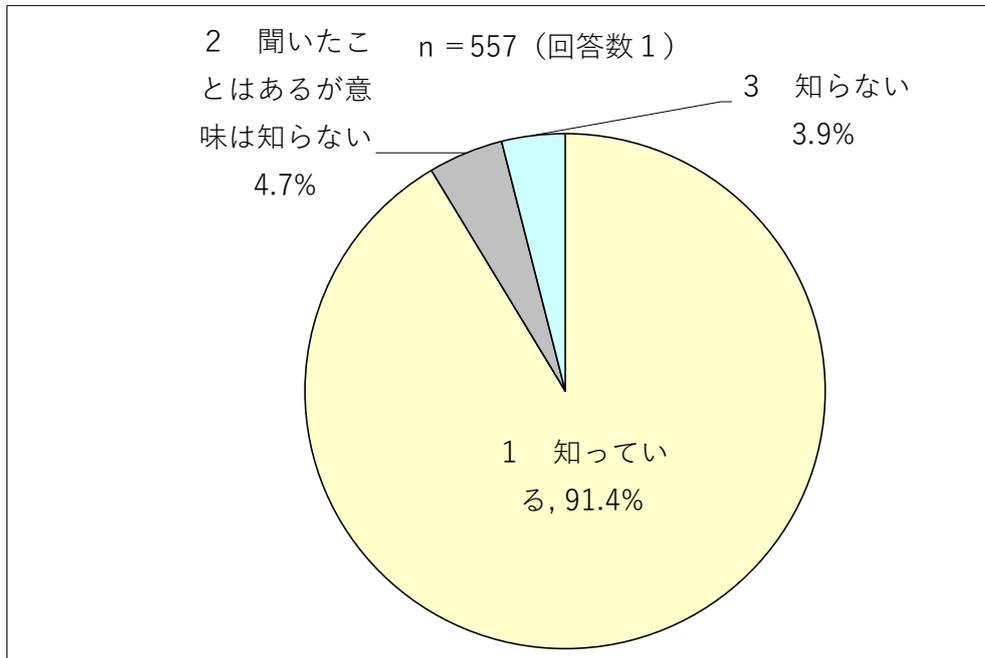
自転車利用のための道路の安全対策として、これまで自転車通行帯や矢羽根型路面表示の設置に取り組んできましたが、近年、県内の自転車事故による死者数は10～20人の間を推移し、減少傾向が見られません。

更なる自転車利用者の安全確保を推進していくため、県民の自転車通行空間の整備に関する意識を調査し、施策へ反映していくため、アンケートに御協力をお願いします。

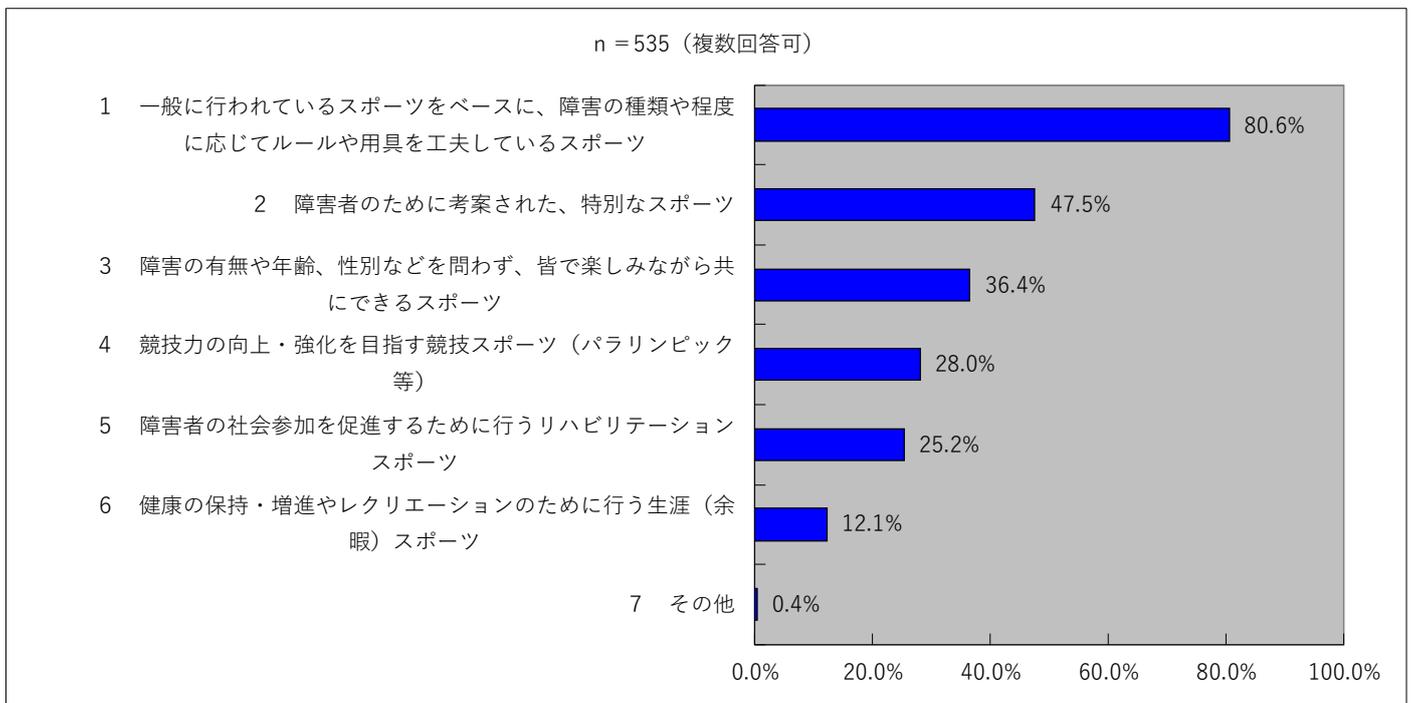
回答数：557人（回答率：83.0%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	221	39.7%
	女性	333	59.8%
	その他	3	0.5%
年代	10代	9	1.6%
	20代	38	6.8%
	30代	65	11.7%
	40代	99	17.8%
	50代	150	26.9%
	60代	112	20.1%
	70代	68	12.2%
	80代	14	2.5%
	90代	2	0.4%
住所	賀茂	2	0.4%
	東部	171	30.7%
	中部	217	39.0%
	西部	165	29.6%
	県外	2	0.4%
職業	自営業	41	7.4%
	会社員	177	31.8%
	公務員	18	3.2%
	パート・内職従事者	106	19.0%
	学生	40	7.2%
	無職	146	26.2%
	その他	29	5.2%

○ パラスポーツの県民認知度に関するアンケート

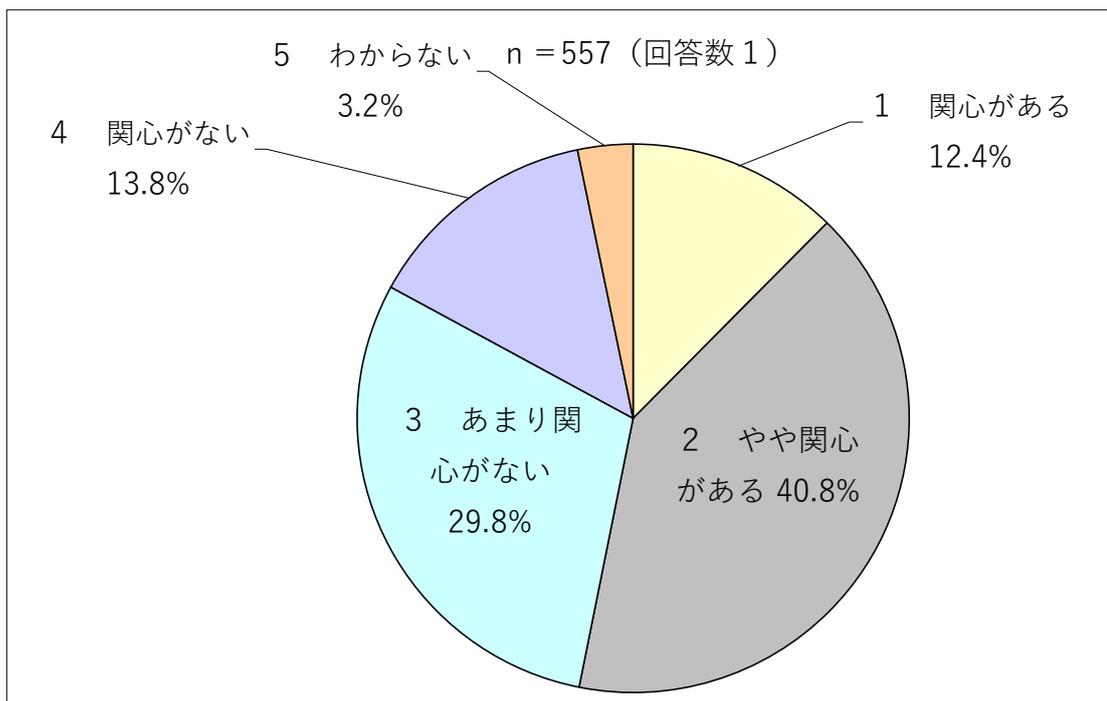
問1 あなたはパラスポーツという言葉を知っていますか。(回答数は1つ)



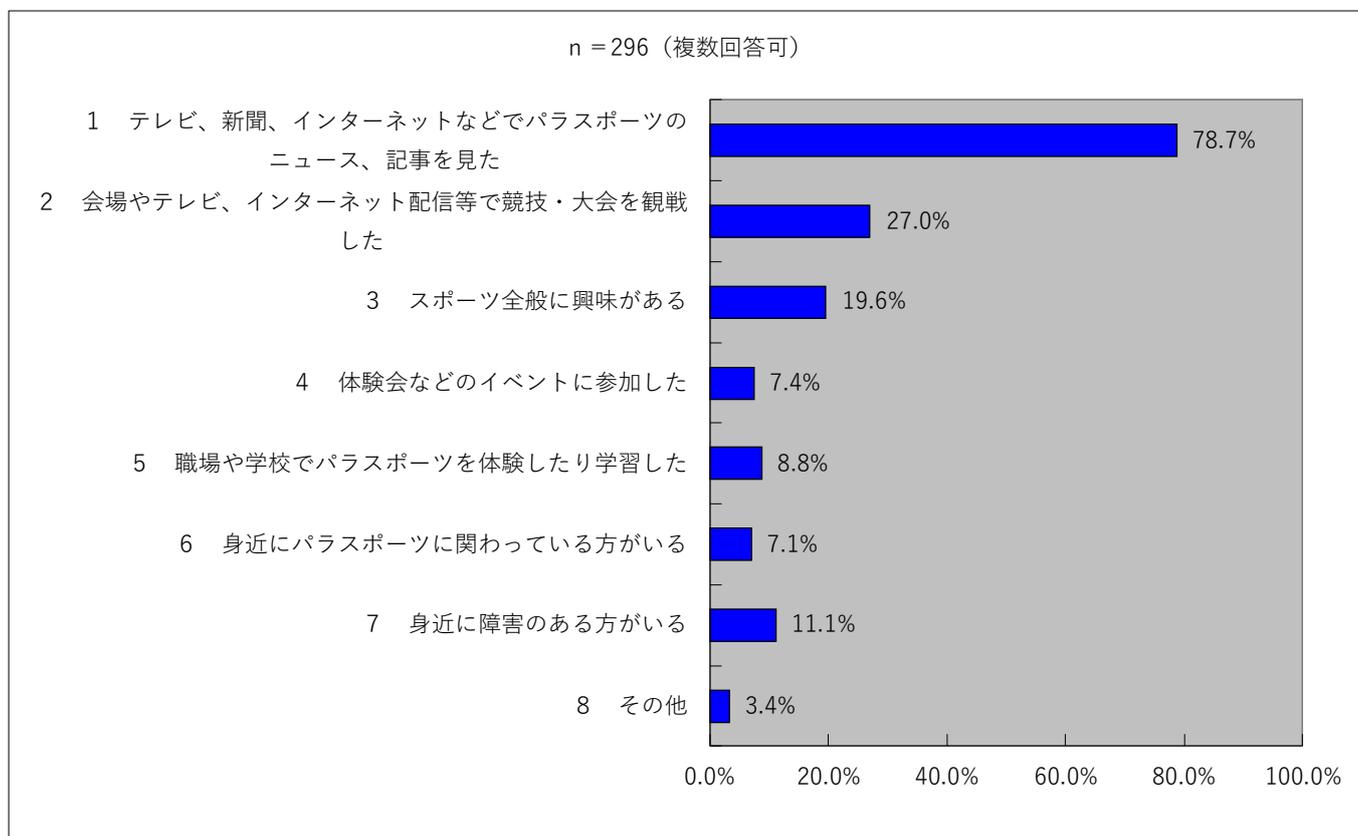
問1-2 問1で選択肢1または2を選択された方に伺います。パラスポーツに対してあなたが持っているイメージはどれですか。(複数回答可)



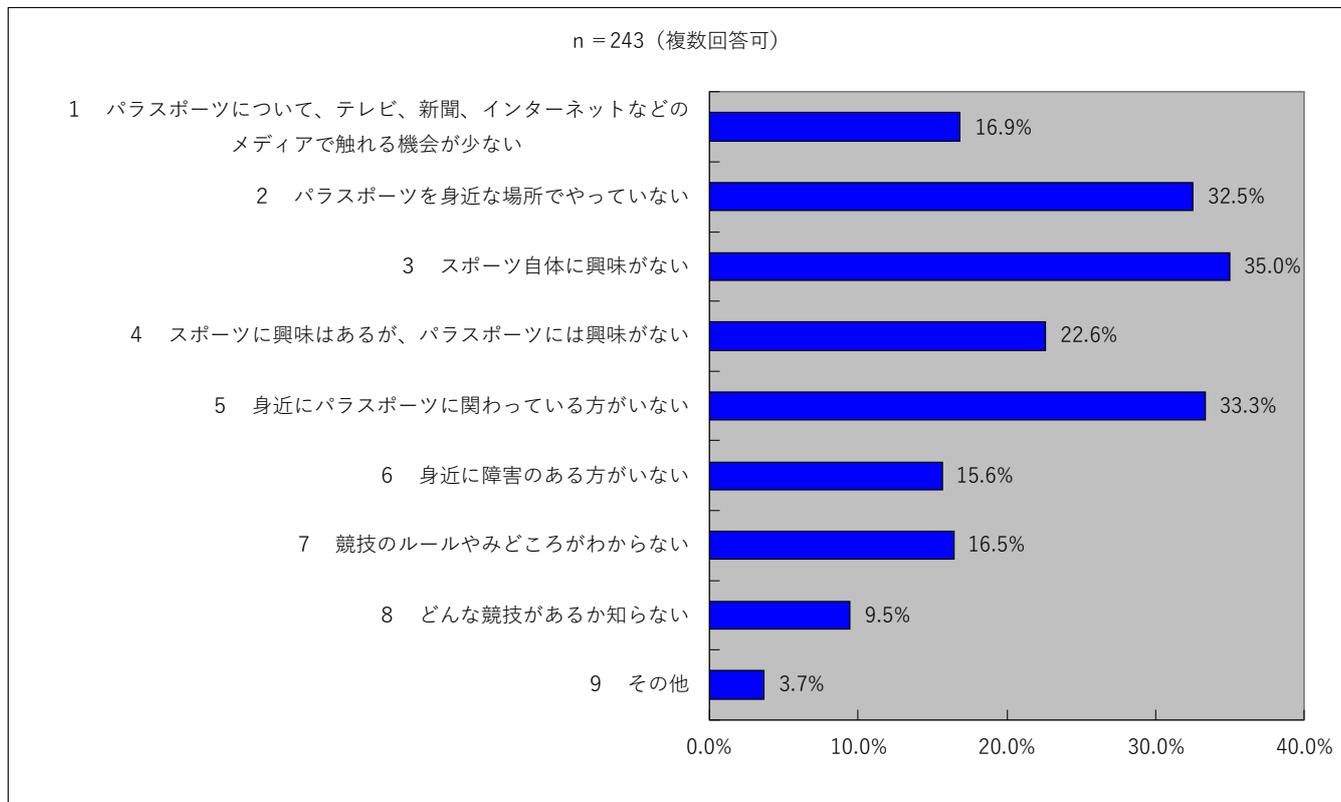
問2 あなたはパラスポーツに興味・関心がありますか。(回答数は1つ)



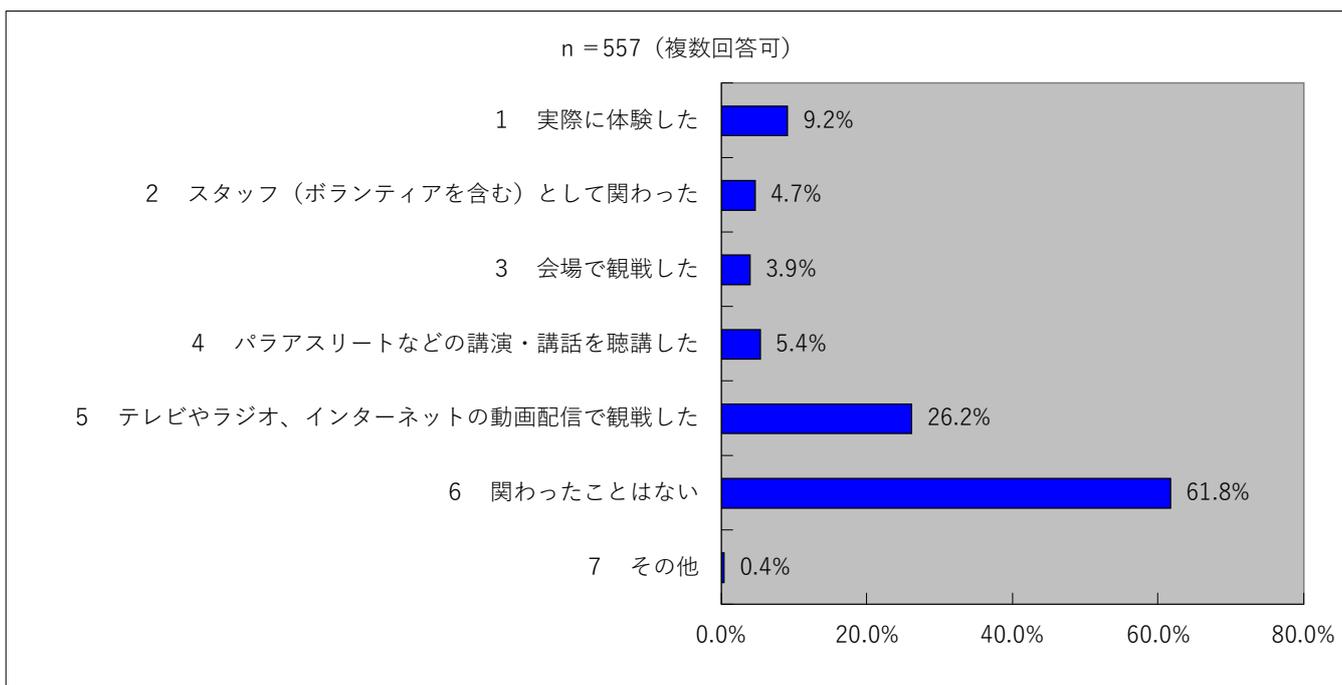
問2-2 問2で選択肢1または2を選択された方に伺います。あなたがパラスポーツに関心を持った主な理由は何ですか。(複数回答可)



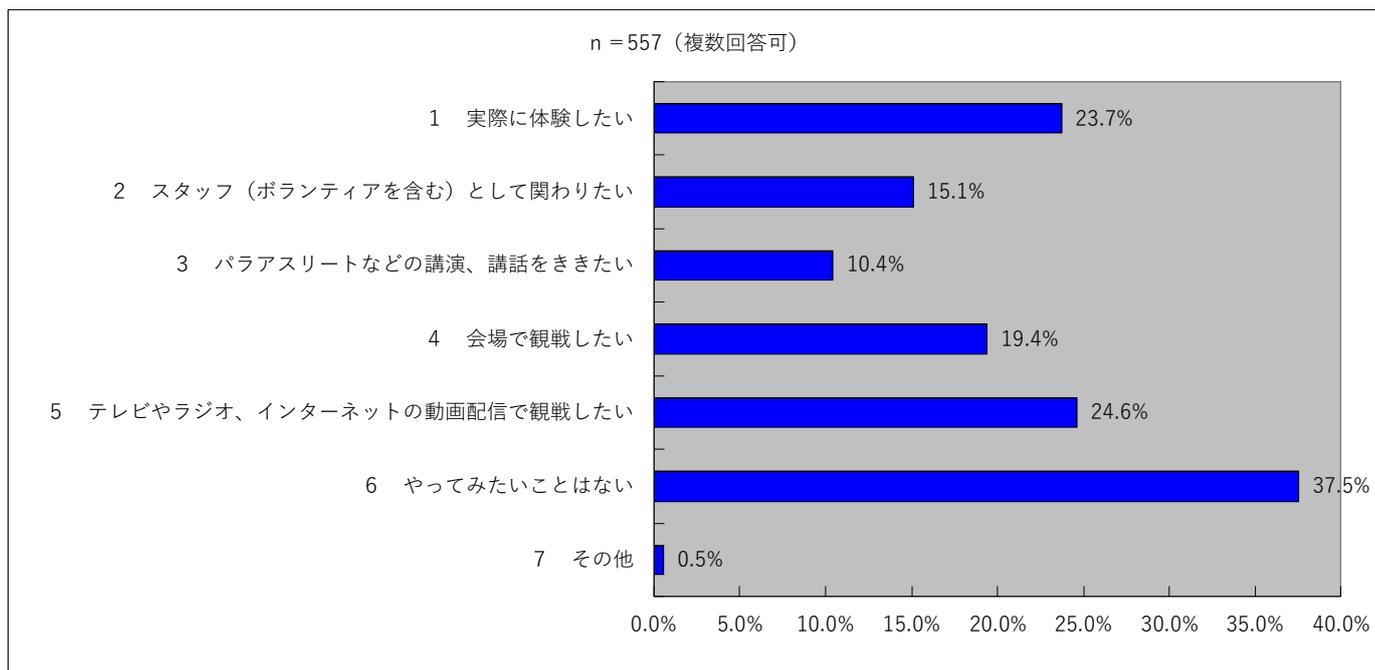
問2-3 問2で選択肢3または4を選択された方に伺います。あなたがパラスポーツに関心がない主な理由は何ですか。(複数回答可)



問3 あなたは今までパラスポーツに関わったことがありますか。(複数回答可)



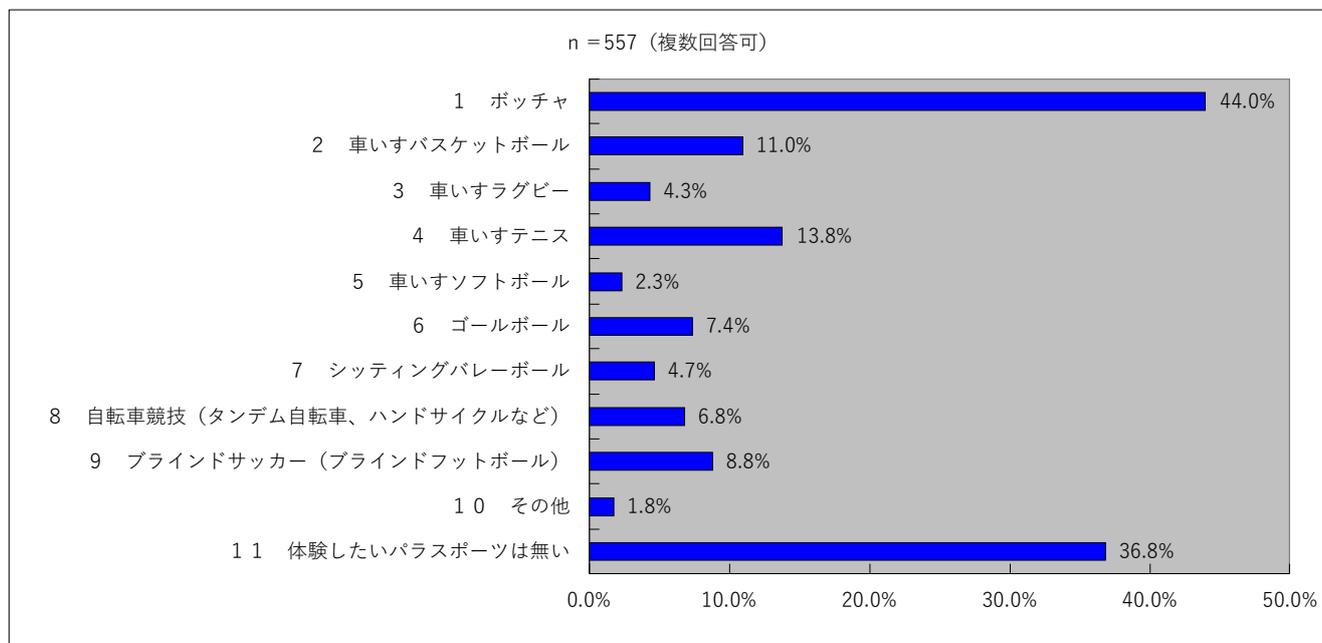
問4 今後パラスポーツに関することでやってみたいことはありますか。(複数回答可)



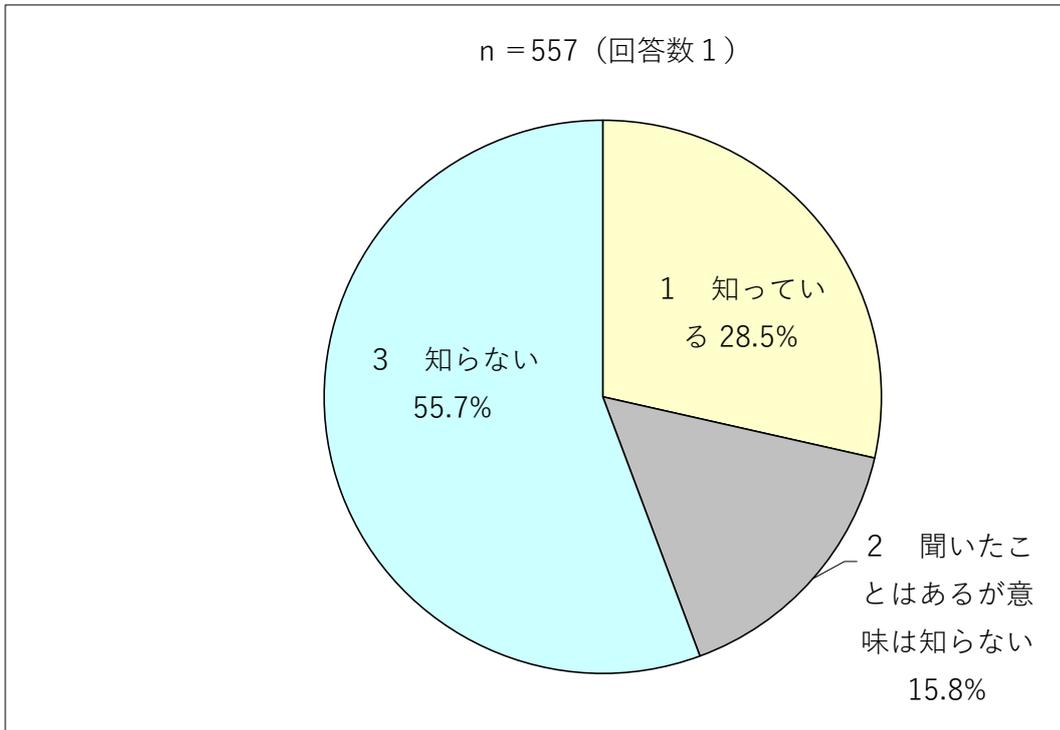
問5 実際に体験してみたいパラスポーツはありますか。(複数回答可)

※各競技の内容は以下リンクから御確認いただけます

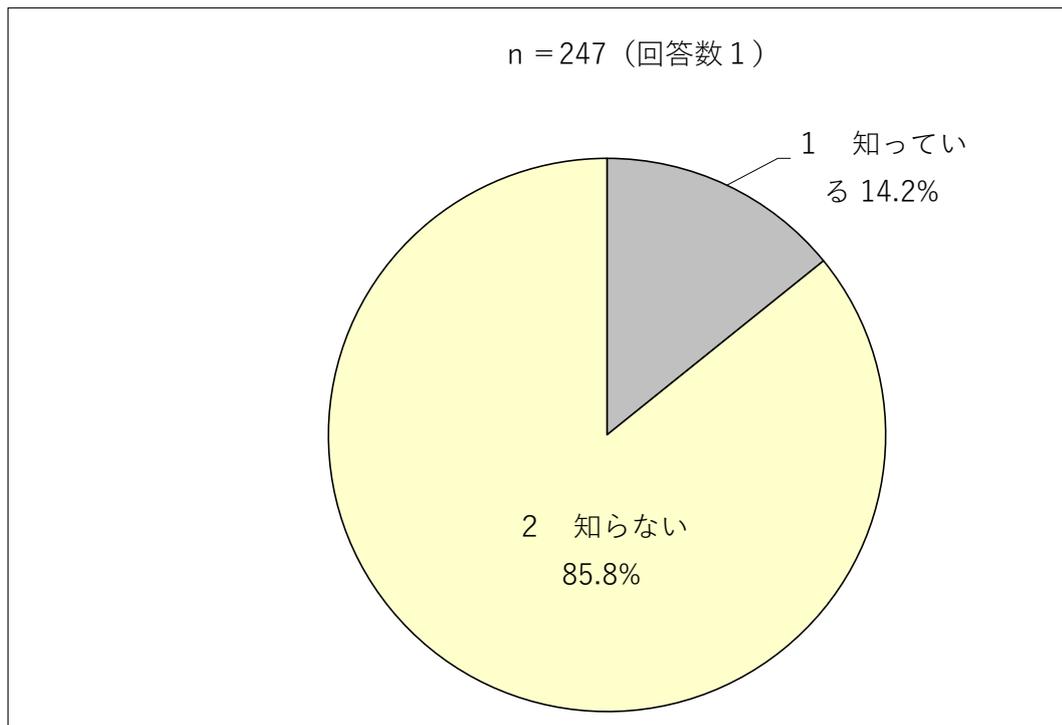
<https://www.parasports.or.jp/paralympic/sports/guide-top.html>



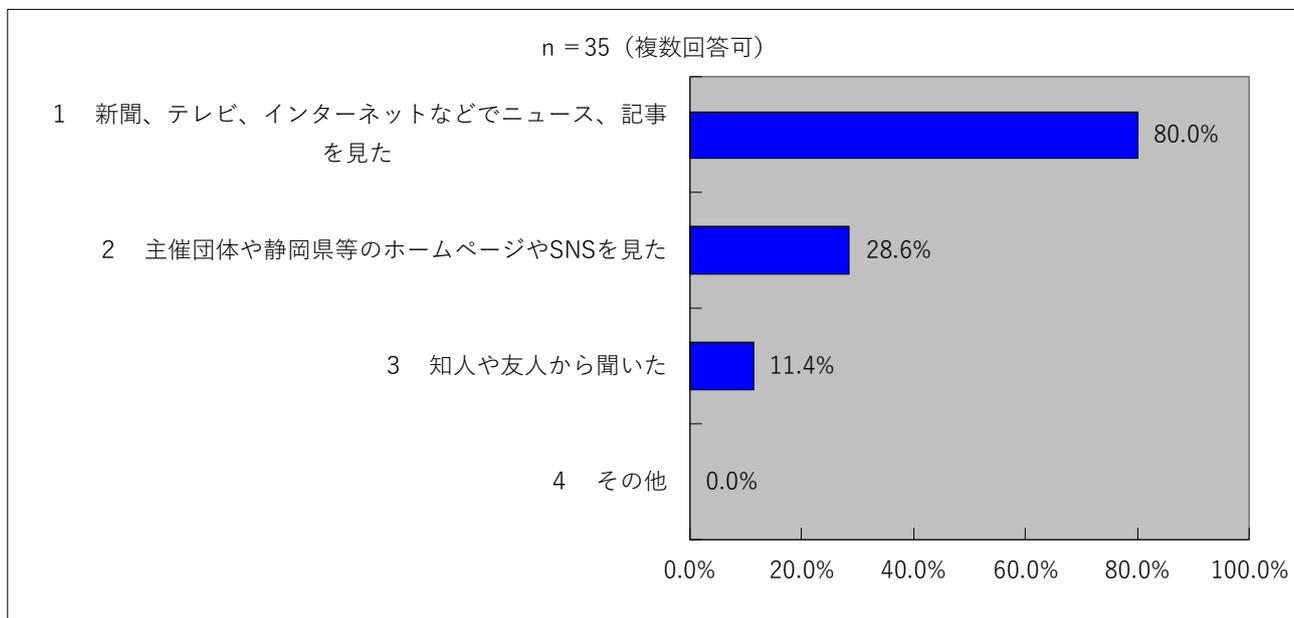
問 6 あなたはデフリンピック(聴覚障害のある方を対象とした国際的なスポーツ大会)という言葉を知っていますか。(回答数は1つ)



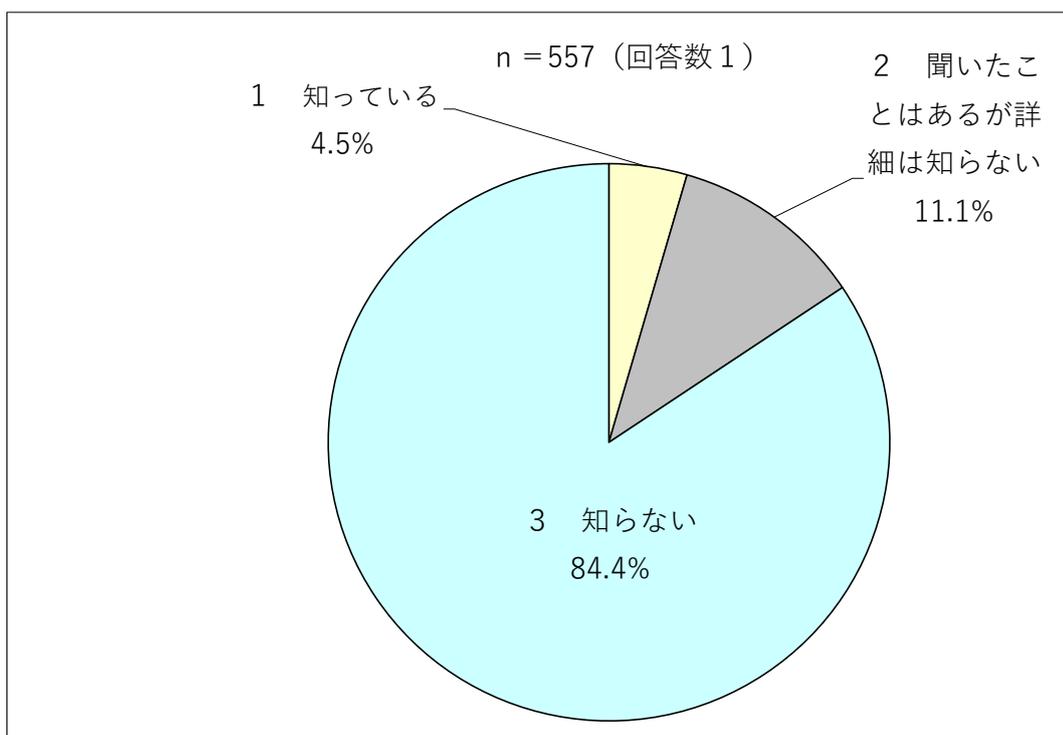
問 6-2 問6で選択肢 1 または 2 を選択された方に伺います。あなたはデフリンピックの自転車競技が 2025 年に静岡県で開催されることを知っていますか。(回答数は 1 つ)



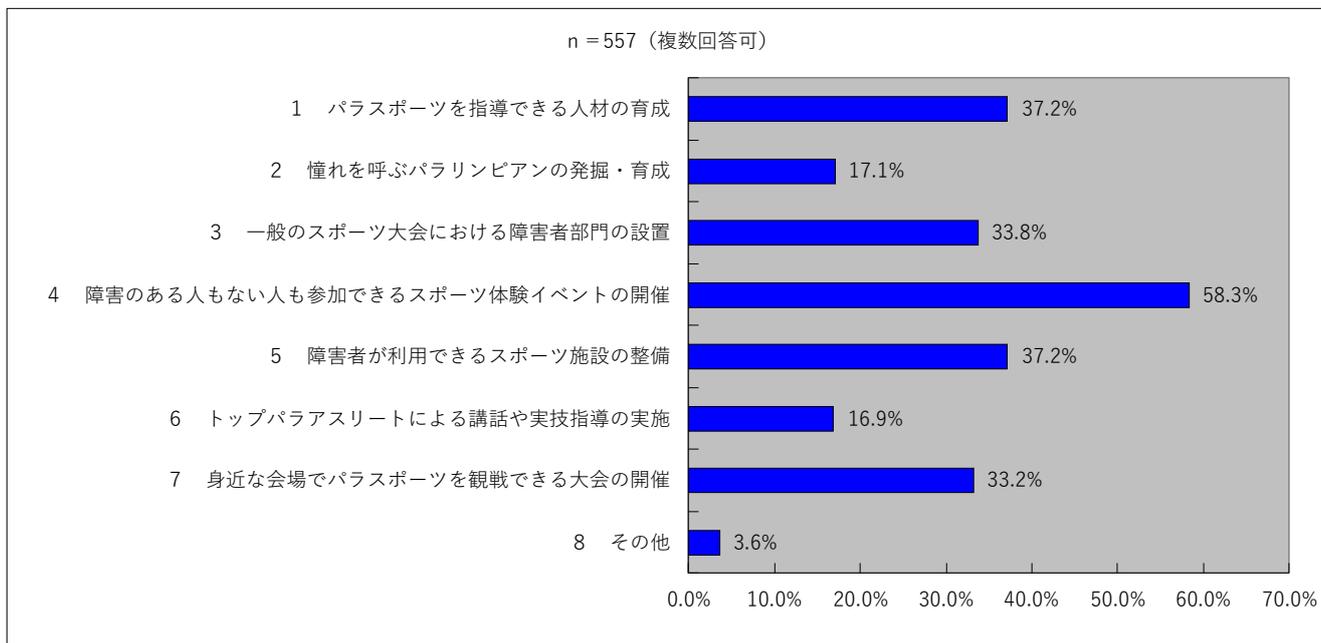
問6-2-2 問6-2で選択肢1を選択された方に伺います。あなたはデフリンピック自転車競技が静岡県で開催されることを何で知りましたか。(複数回答可)



問7 あなたは「ふじのくにパラスポーツ推進コンソーシアム(愛称:チームパラスポしずおか)」という団体を知っていますか。(回答数は1つ)



問 8 障害の有無に関わらず、誰もがスポーツに親しむことができるようになるためには、どのような取組が重要だと思いますか。(複数回答可)



問 13 パラスポーツの振興について御意見などがありましたら御自由にお書きください(500文字以内)。

担当課 スポーツ・文化観光部スポーツ局スポーツ振興課

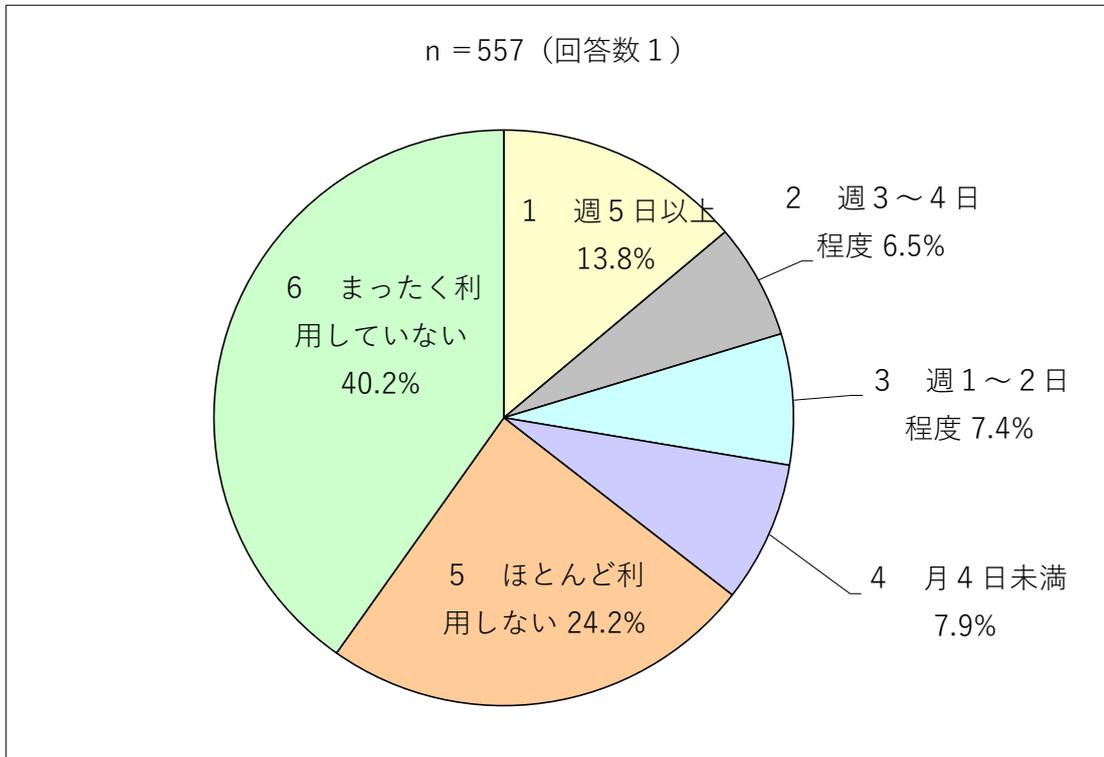
TEL 054-221-3284

FAX 054-221-2980

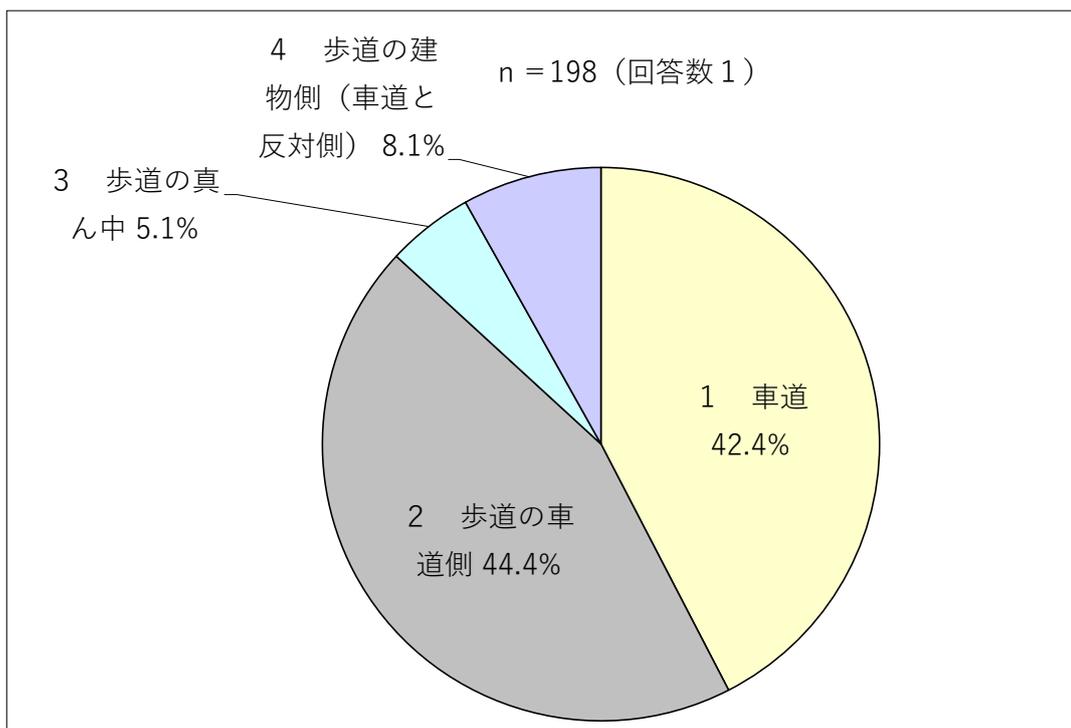
メール [sports-shinko@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:sports-shinko@pref.shizuoka.lg.jp)

○ 自転車通行空間の整備に関する意識調査

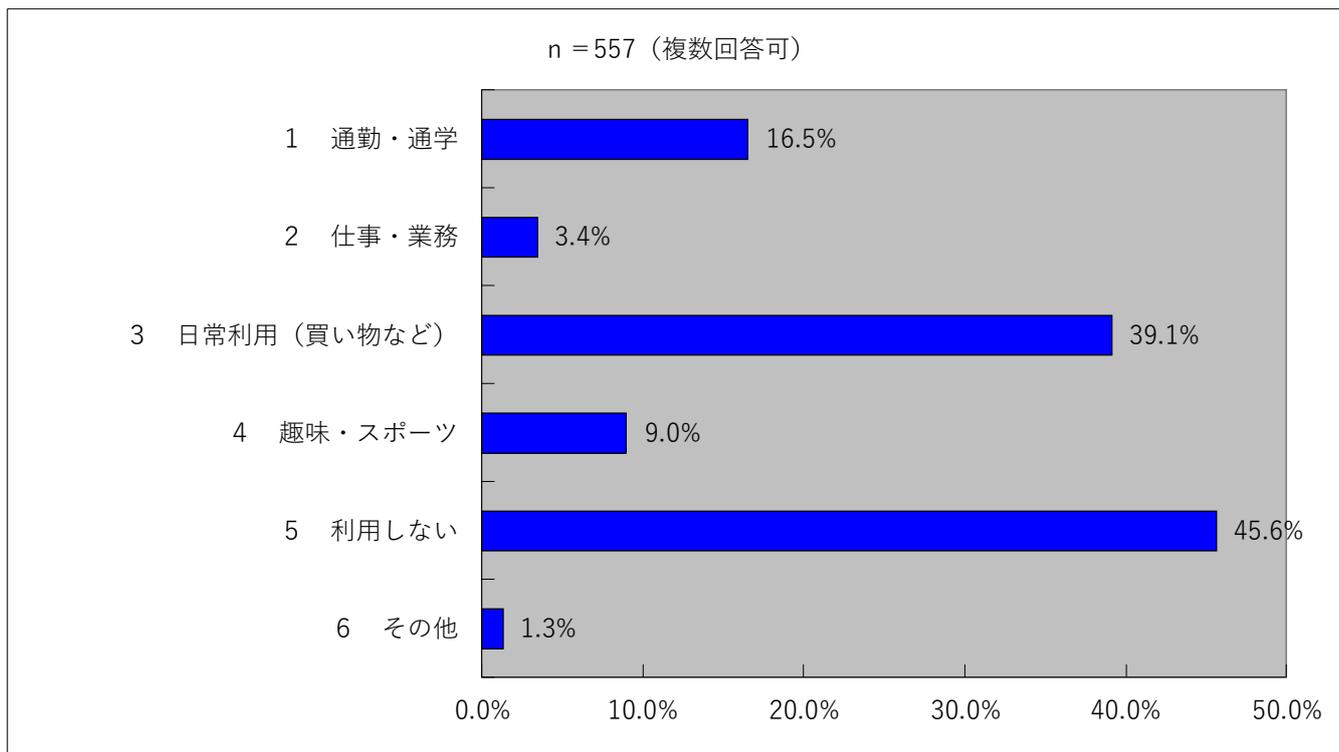
問1 あなたは自転車をどのくらいの頻度で利用していますか。(回答数は1つ)



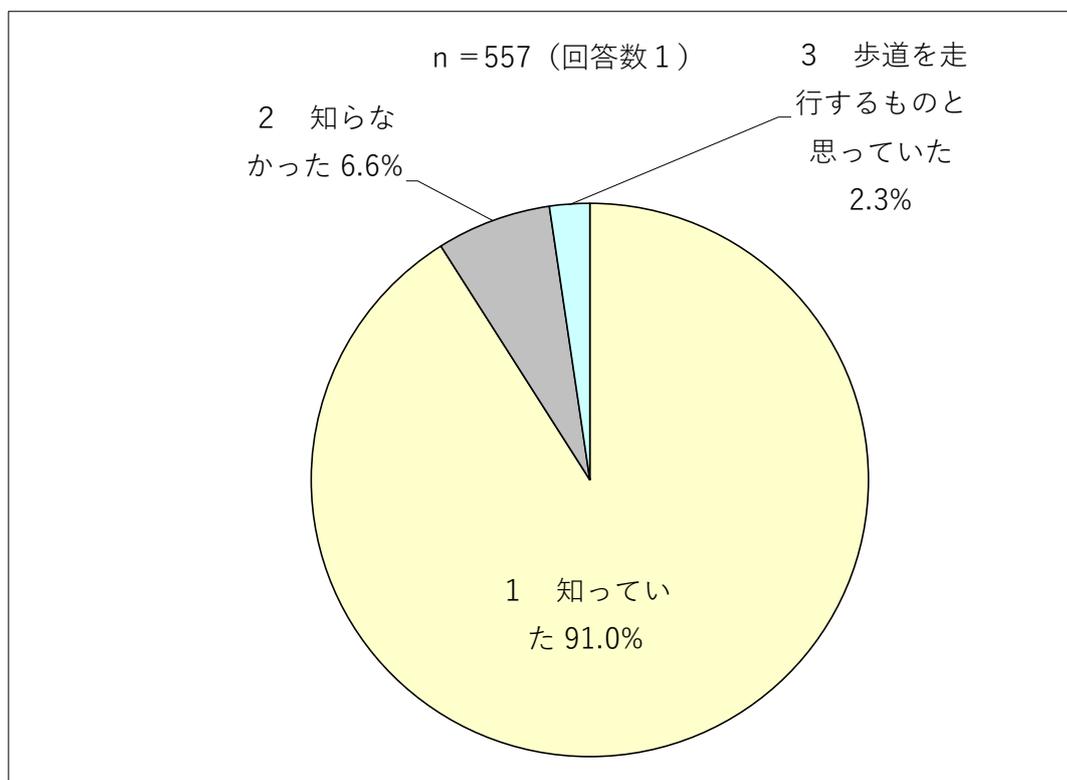
問1-2 問1で選択肢1から4を選択された方に伺います。歩道がある道路を自転車で通行する際に、主にどこを通行していますか。(回答数は1つ)



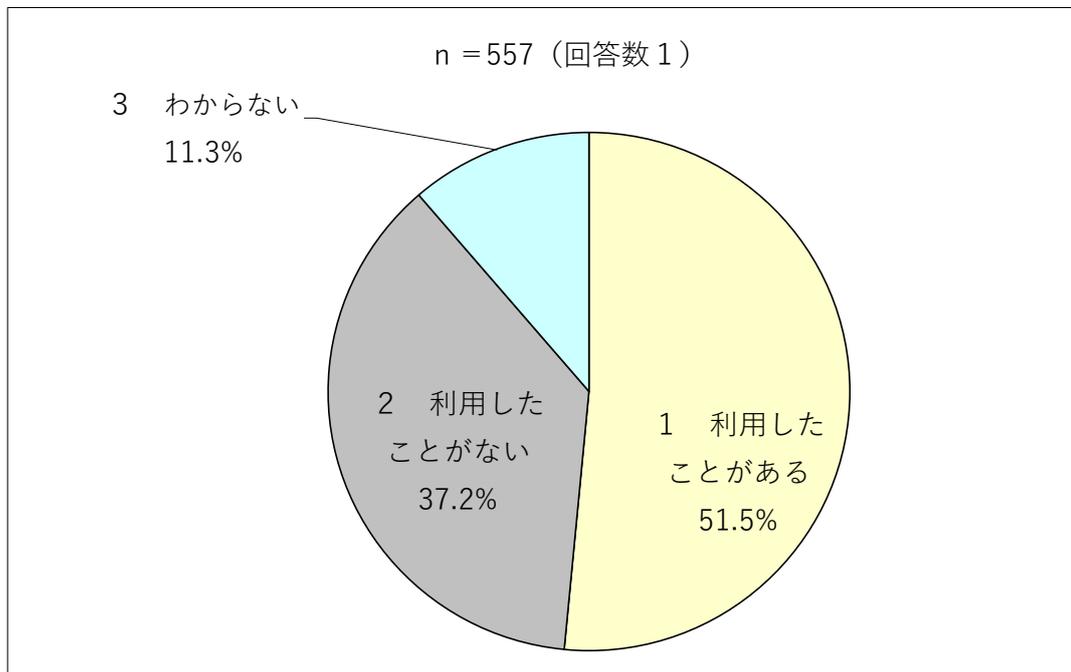
問2 あなたは自転車を主にどのような目的で利用していますか。(複数回答可)



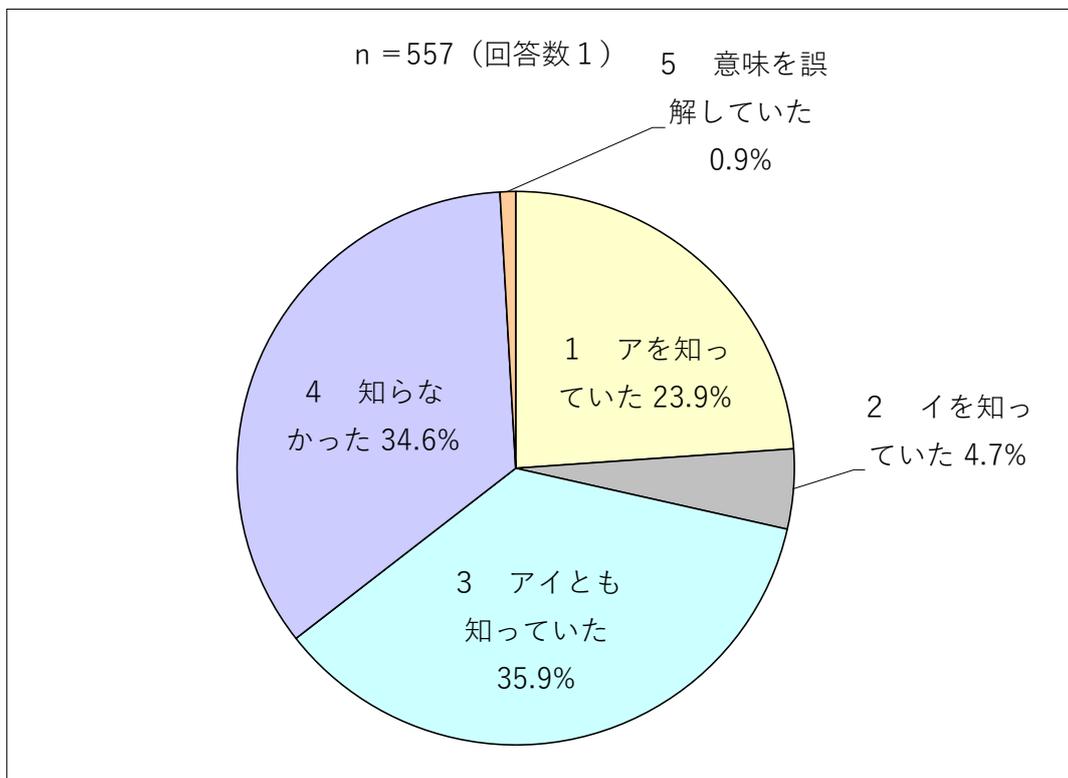
問3 道路交通法では、自転車の走行位置は、歩道ではなく、車道の左側が原則であることを知っていましたか。(回答数は1つ)



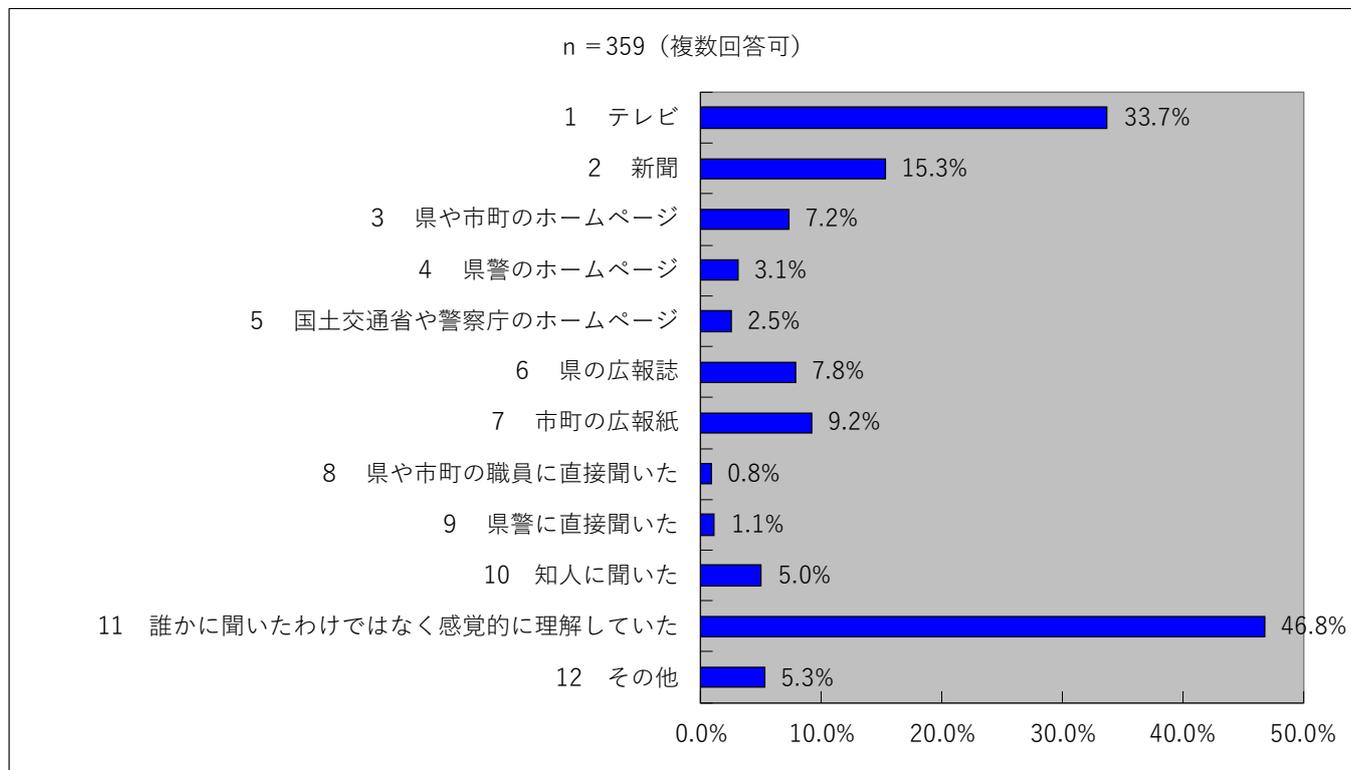
問4 あなたは自動車、自動二輪車または自転車で走行中、下の図及び参考画像に示す矢羽根型路面表示が設置された道路を利用したことがありますか。(回答数は1つ)



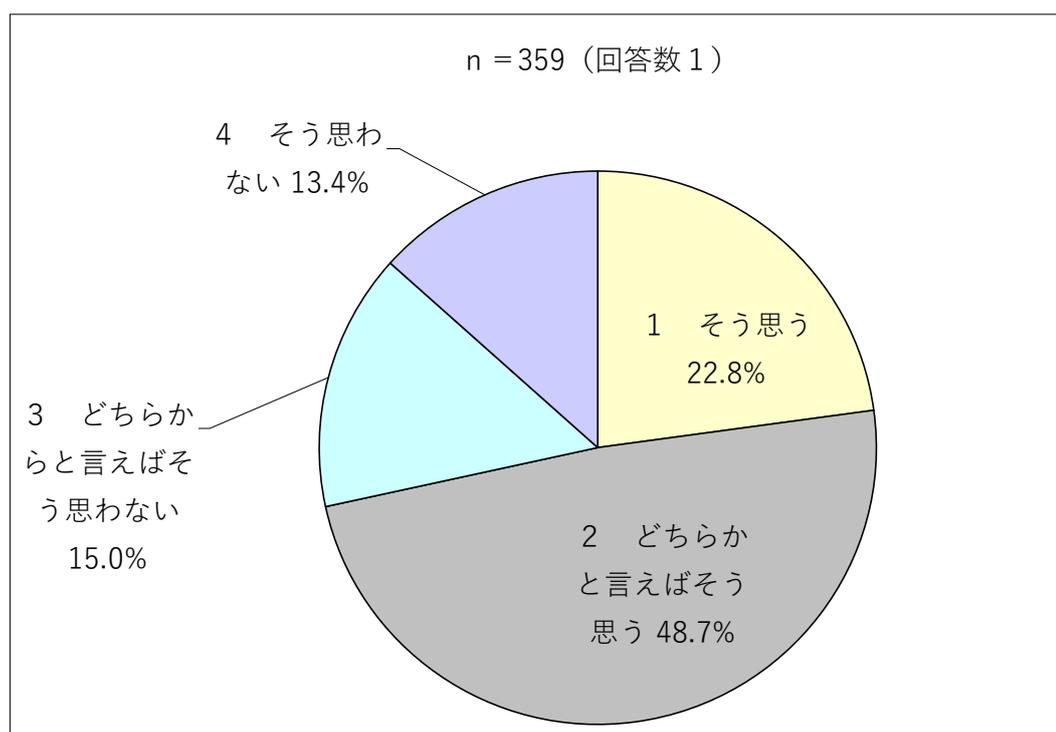
問5 矢羽根型路面表示には、「ア 自転車利用者に対し、車道における自転車の通行位置を示す」、「イ 自動車ドライバーに対し、自転車が車道内を走行することを注意喚起する」役割があることを知っていましたか。(回答数は1つ)



問5-2 問5で選択肢1から3を選択された方に伺います。矢羽根型路面表示の意味を知ったきっかけは何ですか。(複数回答可)

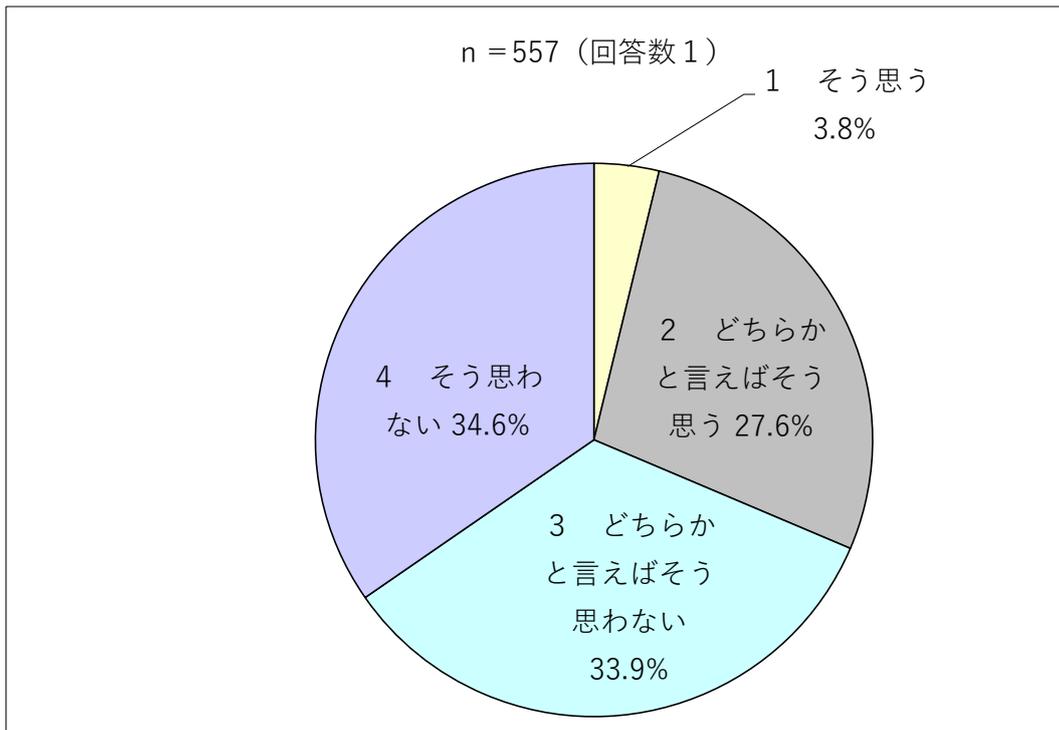


問5-3 問5で選択肢1から3を選択された方に伺います。矢羽根型路面表示は、自転車が関わる交通事故の抑制対策として、有効だと思いますか。(回答数は1つ)



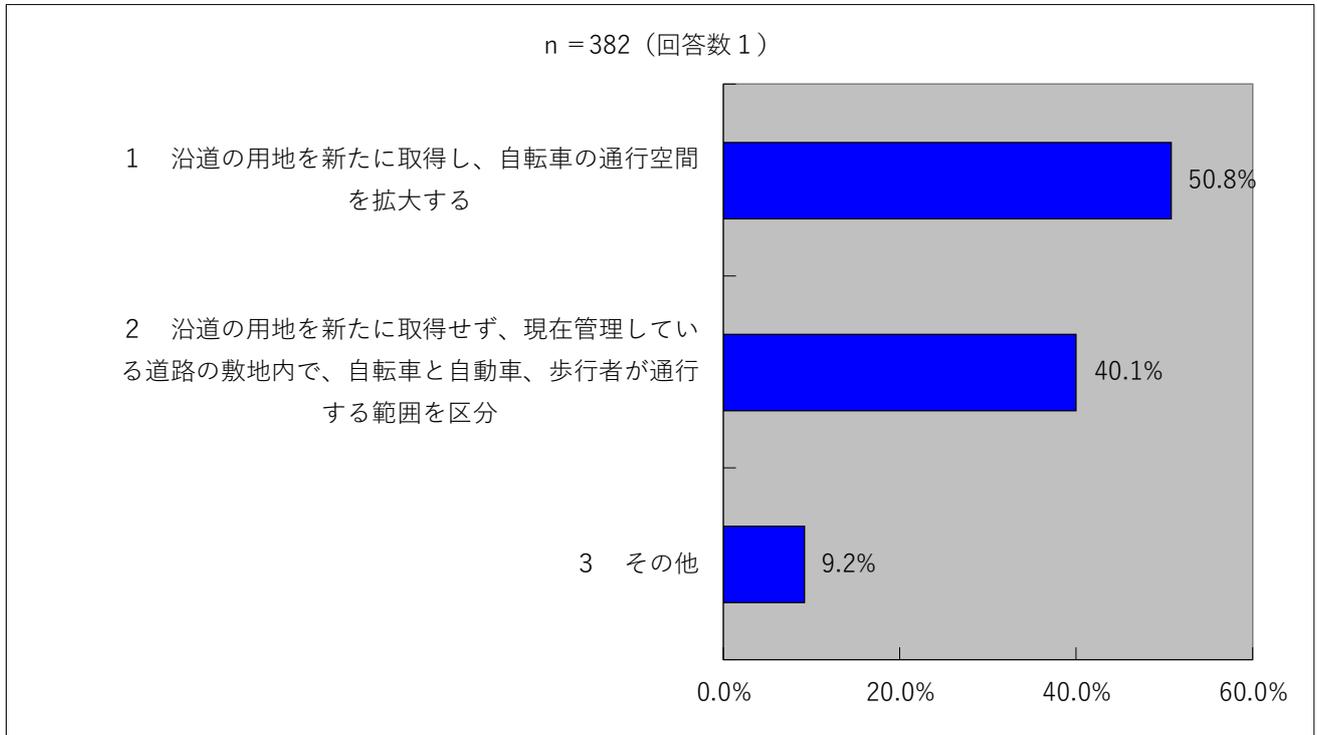
問 5-4 問5-3で選択肢3または選択肢4を選択された方に伺います。  
そのように思う理由を教えてください。(500字以内)

問 6 あなたの生活する地域では、自転車の通行空間(自転車通行帯(下の参考画像の青い帯)や矢羽根型路面表示)が十分に整備されていると思いますか。(回答数は1つ)



問 6-2 問6で選択肢3または選択肢4を選択された方に伺います。  
そのように思う理由を教えてください。(500字以内)

問 6-3 問6で選択肢3または選択肢4を選択された方に伺います。自転車の通行空間を改善するための整備手法として、どのような方法が望ましいと思いますか。  
(回答数は1つ)



担当課 交通基盤部道路局道路整備課  
電話番号 054-221-3018  
FAX 054-221-3565  
メール [douroseibi@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:douroseibi@pref.shizuoka.lg.jp)